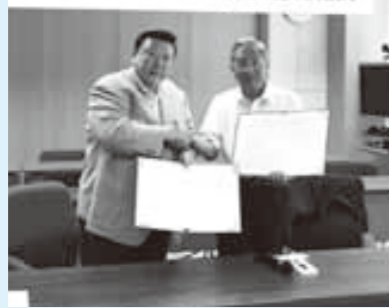


国立大学法人福井大学附属国際原子力工学研究所との「原子力防災に関する相互連携協定」を締結

6月27日に国立大学法人福井大学附属国際原子力工学研究所と敦賀市が「原子力防災に関する相互連携協定」を結びました。

この協定は、同研究所と敦賀市が連携協力のもと、原子力防災体制の強化と安心安全な市民生活の確保および原子力安全・防災に係る人材育成に寄与することを目的としています。市では今後、原子力防災計画の改定の際に助言を求めたり、市民や市職員に対する原子力防災研修の講師として同研究所から招いたりするなど連携協力を行っていく予定です。



締結書を手に握手する河瀬市長と竹田所長

北陸新幹線 金沢－敦賀間 平成37年度開業

6月29日に北陸新幹線 金沢－敦賀間の着工が認可されました。

北陸新幹線とは、東京、北陸、大阪を結ぶ延長約700kmの路線です。東京－長野間はすでに開業され、長野－金沢間は平成26年度末に開業が予定されています。

金沢－敦賀間は平成37年度末開業の予定で、これが整備されると、北信越や北関東へのアクセスが格段に早くなります。また、東京まで乗換なしで行くことができます。詳しくは次号の特集でご紹介します。



7月1日に敦賀駅やふれあい市で着工認可をPR

祝 北陸新幹線 敦賀までの着工認可決定

北陸新幹線 敦賀開業促進期成同盟会

あなたが写っていたらご連絡ください。写真を差し上げます。(秘書広報課 ☎22-8112)

市長に意気込みを語る金さん



韓国・東海市から赴任

6月22日 韓国・東海市職員が市長を表敬

姉妹都市である韓国・東海市との職員相互派遣事業で来敦した、東海市職員の金香美さんが市長を表敬しました。相互派遣は平成4年から始まり、東海市からの研修職員は金さんで15人目となります。金さんは「日本語を早く覚えて、行政の勉強に励みたい」と意気込みを話しました。金さんは11月14日まで、国際交流貿易課など各課で行政サービスを学ぶ予定です。

作品一つ一つをじっくりと楽しむ来場者



力作が集まりました

6月24日～7月1日 敦賀市総合美術展

第32回敦賀市総合美術展がプラザ萬象で開催されました。「豊かな未来を 育む文化」をテーマに、日本画や写真、書道など、これまでで最も多い330点もの作品を展示。敦賀市文化協会美術部門長の谷口さやかさんは「教室などに入っていない方も出品でき、今年は今まで以上に広く一般市民の方の作品が集まった美術展になった。来年にも期待したい。」と話していました。

真新しくなった「すずらん」の船内



優雅な船旅を

6月19日 次世代フェリー就航記念船内見学会

敦賀港に新造船「すずらん」が初入港し船内見学会が行われました。「すずらん」は燃費向上、二酸化炭素排出抑制を実現しながら、敦賀－苫小牧間を現在と同じ19時間30分で結ぶ次世代フェリー。船内見学会には多くの市民が訪れ、真新しい客室や大浴場などを見学しました。6月30日には同じく新造船「すいせん」が初入港し船内でセレモニーが行われました。

オリジナルの笹飾りに挑戦!



願いが叶いますように

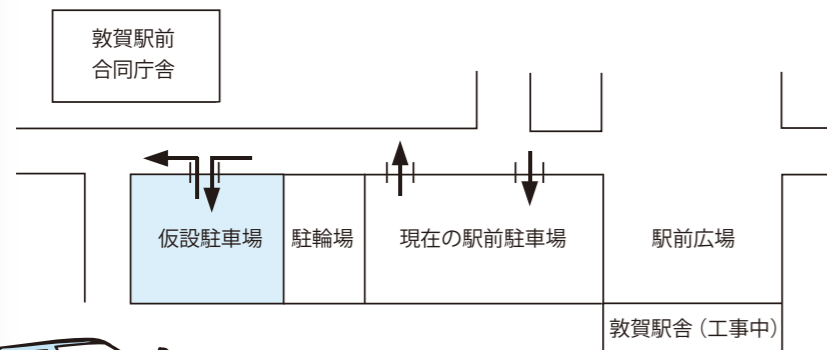
6月24日 七夕まつり

こどもの国で少し早い「七夕まつり」が行われました。約70人の親子が参加し、プラネタリウムで「七夕物語」を観覧後、笹飾り作りに挑戦。織姫と彦星の飾りに顔を描いたり、はさみのりを使ってきれいな飾りを作ったりして、親子で楽しく笹飾りを作り上げました。最後に、願い事を書いた短冊を笹に取り付けると、子どもたちは笹飾りに満足そうな様子でした。

市営駅前駐車場の休止について

現在ご利用いただいております駅前駐車場は、駅前広場の整備計画に伴い、9月以降の運営を休止し、仮設駐車場へと移転する予定となっています。仮設駐車場では、利用可能台数が減少することから、一般利用の方の台数を確保するため、駅前駐車場定期駐車券の販売を休止させていただきます(全日・平日とも)。

市民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、白銀駐車場をご利用いただくなど、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



- ▶ 仮設駐車場の供用開始日 **9月1日(土)**
 - ▶ 利用可能台数 109台(予定) 【現在158台】
 - ▶ 駅前定期駐車券の販売休止 9月分(8月20日発売開始分)から
- ※プリペイドカードは引き続きご利用いただけます。

問合せ 都市政策課 ☎22-8138

